



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月6日 東

上場会社名 株式会社卑弥呼 上場取引所  
 コード番号 9892 URL <http://www.himiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柴田 一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部アシスタント マネージャー (氏名) 石川 哲康 (TEL) 03-5485-3711  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,806	△11.5	7	△77.2	△344	—	△418	—
27年3月期第2四半期	2,040	△13.0	32	△84.1	97	△61.6	62	△60.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第2四半期	△57.58		—					
27年3月期第2四半期	8.13		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,484	12,715	94.3
27年3月期	14,045	13,232	94.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 12,715百万円 27年3月期 13,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,430	△11.9	△100	—	△410	—	△520	—	△71.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	12,984,233株	27年3月期	12,984,233株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	5,709,358株	27年3月期	5,709,248株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	7,274,952株	27年3月期2Q	7,637,902株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日銀の各種政策の効果を背景に、企業収益の向上、雇用・所得環境の改善がみられるなど、緩やかな回復基調となりましたが、中国経済の減速懸念など景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

婦人靴業界におきましては、スニーカーブームによるカジュアル化の傾向がより進み、機能性や履き心地といった消費者ニーズが高まっております。また、インバウンド需要の増加など一部明るい兆しもありますが、昨年の消費税増税以降、個人消費の低迷が継続するなか、原材料価格・人件費が上昇するなど依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、履き心地が良く高品質で品格がある当社独自の靴の開発を行うとともに、店頭でのフィッティングを中心としたコンサルティングセールスの強化に努めましたが、前事業年度からの持ち越し商品の消化を優先し新規商品の投入が十分にできなかったこと、セールの開始時期が前事業年度よりも後倒しかつ分散化し盛り上がり欠けたことから売上高が低調に推移するなど苦戦が続きました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,806百万円(前年同四半期比11.5%減)となり、販管費を削減したものの、売上高及び売上総利益の減少を補うことができず、営業利益は7百万円(前年同四半期比77.2%減)となりました。また、有価証券利息44百万円、投資有価証券評価益32百万円等を計上した一方で、投資有価証券評価損470百万円を計上したことにより344百万円の経常損失(前年同四半期は97百万円の経常利益)となり、四半期純損失は418百万円(前年同四半期は62百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当第2四半期累計期間の店舗出退店数は、退店3店舗の他、ミックスブランド化による店舗統合を行った結果、当第2四半期会計期間末の店舗数は79店舗となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度に比べ560百万円減少し、13,484百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少1,079百万円、有価証券の減少695百万円、商品の減少170百万円、投資有価証券の増加1,528百万円等であります。

負債につきましては、前事業年度に比べ43百万円減少し、769百万円となりました。主な増減は、買掛金の減少33百万円、未払金の減少19百万円、未払法人税等の減少35百万円、繰延税金負債の増加52百万円等であります。

また、純資産につきましては、前事業年度に比べ516百万円減少し、12,715百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少491百万円、その他有価証券評価差額金の減少25百万円等であります。

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度に比べ775百万円減少し、当第2四半期会計期間末には424百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動の結果獲得した資金は108百万円(前年同四半期比162百万円減少)となりました。これは主に、税引前四半期純損失354百万円、投資有価証券評価損益438百万円、売上債権の増加84百万円、たな卸資産の減少170百万円等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は811百万円(前年同四半期は499百万円の獲得)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出1,500百万円、定期預金の払戻による収入2,500百万円、投資有価証券の取得による支出3,804百万円、投資有価証券の売却による収入1,800百万円等によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は72百万円(前年同四半期比695百万円減少)となりました。これは主に、配当金の支払額72百万円等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年11月2日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、経営環境等に著しい変化がある場合には、繰延税金資産の回収可能性において、その影響を加味しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,549,673	5,469,856
売掛金	229,351	313,365
有価証券	1,000,022	304,503
商品	532,799	362,578
繰延税金資産	50,515	44,319
その他	57,565	81,169
流動資産合計	8,419,928	6,575,793
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	184,305	173,065
土地	1,099,220	1,099,220
その他(純額)	38,639	36,942
有形固定資産合計	1,322,165	1,309,228
無形固定資産		
借地権	1,146,966	1,146,966
その他	41,761	36,654
無形固定資産合計	1,188,728	1,183,621
投資その他の資産		
投資有価証券	1,943,195	3,472,049
長期預金	700,000	700,000
繰延税金資産	15,853	—
敷金及び保証金	193,226	193,057
役員に対する保険積立金	225,800	26,002
その他	36,374	24,685
投資その他の資産合計	3,114,450	4,415,795
固定資産合計	5,625,344	6,908,645
資産合計	14,045,272	13,484,438

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	202,139	168,202
未払金	81,785	62,612
未払法人税等	44,192	8,834
賞与引当金	24,320	24,756
返品調整引当金	53,080	54,784
ポイント引当金	14,369	14,682
その他	48,871	42,780
流動負債合計	468,758	376,651
固定負債		
退職給付引当金	141,179	138,439
役員退職慰労引当金	159,013	158,538
資産除去債務	26,403	25,258
繰延税金負債	—	52,588
その他	17,863	17,767
固定負債合計	344,460	392,593
負債合計	813,218	769,244
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,589,052	2,589,052
資本剰余金	2,718,862	2,718,862
利益剰余金	16,239,671	15,747,999
自己株式	△7,501,129	△7,501,222
株主資本合計	14,046,456	13,554,692
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	142,714	117,618
土地再評価差額金	△957,116	△957,116
評価・換算差額等合計	△814,402	△839,498
純資産合計	13,232,054	12,715,193
負債純資産合計	14,045,272	13,484,438

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,040,669	1,806,585
売上原価	1,041,623	946,399
売上総利益	999,046	860,185
販売費及び一般管理費	966,939	852,865
営業利益	32,107	7,319
営業外収益		
受取利息	18,887	20,121
有価証券利息	16,946	44,520
投資有価証券評価益	—	32,470
受取手数料	20,114	4,221
その他	9,829	17,445
営業外収益合計	65,778	118,779
営業外費用		
投資有価証券評価損	—	470,800
支払手数料	474	—
営業外費用合計	474	470,800
経常利益又は経常損失(△)	97,411	△344,700
特別損失		
減損損失	6,149	9,439
特別損失合計	6,149	9,439
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	91,261	△354,140
法人税等	29,128	64,781
四半期純利益又は四半期純損失(△)	62,133	△418,921

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	91,261	△354,140
減価償却費	43,444	29,922
減損損失	6,149	9,439
引当金の増減額(△は減少)	6,075	△761
受取利息及び受取配当金	△42,116	△67,850
投資有価証券評価損益(△は益)	—	438,330
売上債権の増減額(△は増加)	104,107	△84,013
たな卸資産の増減額(△は増加)	△56,612	170,685
仕入債務の増減額(△は減少)	45,095	△33,937
その他	△3,016	△21,715
小計	194,387	85,957
利息及び配当金の受取額	40,978	53,840
法人税等の支払額	△18,476	△31,352
法人税等の還付額	54,153	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	271,043	108,445
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,500,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	1,000,000	2,500,000
有価証券の売却による収入	1,000,000	—
有形固定資産の取得による支出	△47,352	△9,306
投資有価証券の取得による支出	—	△3,804,830
投資有価証券の売却による収入	—	1,800,000
保険積立金の解約による収入	—	210,347
敷金及び保証金の回収による収入	104,735	282
その他	△57,623	△7,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	499,758	△811,192
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△382,518	△92
配当金の支払額	△384,354	△72,496
その他	△915	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△767,787	△72,588
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,014	△775,335
現金及び現金同等物の期首残高	405,926	1,199,695
現金及び現金同等物の四半期末残高	408,941	424,359

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は靴製品等卸・小売事業のほか、不動産賃貸事業を行っておりますが、靴製品等卸・小売事業の売上高及び営業利益の金額が、いずれも事業セグメントの合計額の90%を超え、報告セグメントは当該事業のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。